

「地域の人から学ぼう」を開催しました

5月24日（火）6時間目に「地域の人から学ぼう」を開催し、3年生が参加しました。「地域の人から学ぼう」は「社会に開かれた教育課程」を実現するために、今年度から当校において取り組む教育活動で、教科やホームルーム活動において、地域の人に講師となっただいて活動を実施します。2回目の今回は山陰合同銀行江津支店の田中未来先生にご来校いただき、「電話対応について」学びました。

最初に、田中先生から「電話対応で会社のイメージが決まる」、「クッション言葉が大切である」、「相手が電話を切られてから電話を切る」等のアドバイスをしていただいた後、全員で演習を行いました。

生徒の皆さんからは、電話での対応の難しさについての感想が多く聞かれました。社会人になると、まずは電話対応から始まります。今回の学びをぜひ生かしてほしいと思います。

田中先生ありがとうございました。

<生徒の感想>

電話対応について詳しく習う機会が今までなかったので、とても勉強になりました。第一印象が大切だと分かったので、明るく聞き取りやすい声で話せるようにしたいです。また、クッション言葉を使うことで、優しく丁寧な印象になるので、積極的に使えるようにしたいです。



当校におきましては、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指して、地域の皆様にご協力をお願いしております。今後とも、ご協力のほどお願いいたします。